

タイトル『おかし僕が死んだ家』

著者：東野圭吾

出版社：講談社

七年前に別れた恋人の沙也加から
一本の電話があった。

「この地図の場所へ行、てほしいの」
その場所には白い小さな家が建、っていた。
そこで明かされる多くの真実、
そして深まる沙也加の謎。
人気作家が書いた長編ミステリ。
ぜひ一度読んでいた、てほしい。

投稿日 2024 年 月 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

かに座

年齢

14

仙台市 市民図書館 YAコーナー